ネット詐欺対策

2024年 9月28日 河出 修

I. ネット詐欺の種類

(1)フィッシング詐欺
 実在の企業名をかたる「なりすましメール」を送り、ID・パスワードなどを盗み悪用する手口。
 ・「Amazon」「ヤマト運輸」「各種カード会社」等のなりすましメールが増えています。
 (2)ワンクリック詐欺
 (3)偽警告
 (4)偽販売サイト
 (5)ランサムウェア
 実在の企業名をかたる「なりすましメール」を送り、ID・パスワードなどを盗み悪用する手口。
 ・「Amazon」「ヤマト運輸」「各種カード会社」等のなりすましメールが増えています。
 (5)ランサムウェア
 実在の企業名をかたる「なりすましメール」を送り、ID・パスワードなどを盗み悪用する手口。
 ・「Amazon」「ヤマト運輸」「各種カード会社」等のなりすましメールが増えています。
 ・「Amazon」「ヤマト運輸」「各種カード会社」等のなりすましメールが増えています。

★今回は(1)フィッシング詐欺、(2)ワンクリック詐欺の対処法について解説します。

- Ⅱ. フィッシング詐欺メール対策
 - 1. 「怪しげなメール」の例



2. Microsoft Outlook の迷惑メールの設定方法

★「怪しげなメール」を受信しないように、Microsoft Outlook の設定方法を説明します。

(1)「迷惑メールオプション」を設定する



- ●受信トレイから「迷惑メール」に したいメールを選び、 右クリックして「メニュー」を 表示する。
- ●「メニュー」から「迷惑メール」を 指定する→ 「迷惑メールオプション」を クリックする。
- ●左図が表示される
- ●「高(H)」をクリックし、 「OK」ボタンを押す。

(2)受信拒否リストに登録する



2 / 3 ページ

Ⅲ. ワンクリック詐欺対策

1. ワンクリック詐欺の事例1



●Webサイトや電子メール、SMSなどの「無料」や 「お得なクーポン」などと記載されたURLを ー度クリックしただけで、一方的にサービスへの 入会などの契約成立を宣言され、多額の料金の 支払いを求められる

●しかし、サイトにアクセスしただけで高額請求が 成り立つことも、利用者が特定されることも ありませんので、請求は無視しましょう

- ★対策方法
 - ●電話発信されてしまった場合には「着信拒否」をしましょう。
 ●「電話番号変更」をするとより安心です。
- 2. ワンクリック詐欺の事例2



★対策方法

サポート詐欺の画面を、終了する

1. キーボードの[Ctrl] [Alt] [Del]

2. [タスクマネージャー]を起動

3. ブラウザーアプリを選択し [タスクの終了] をクリック

の3 つのキーを同時に押す

●Web画面を閲覧途中に、左図のような画面が 表示され画面がロックされる。

●「このPCへのアクセスはブロックされた」等の表示 Beep 音(ピーなどの警告音)が鳴り響く ポップアップやチャット画面が次々と開く Windowsサポートと騙った電話番号が表示される

●表示された番号に電話すると外人がでてくる。 画面を修正するには料金を要求されるので、 絶対に電話しないこと。

> ●キーボードの「Ctrl」「Alt」「Del」の3つの キーを同時に押して「タスクマネージャー」 を起動する。

ブラウザーソフトを選択し、
 「タスクを終了」する。

●キーボードの[ESC]キーを長押して、
 ブラウザーの[×]をクリックし、
 画面を閉じる。



★もしも「ネット詐欺」にあった場合は、「生活相談センター」や「クレジットカード会社」「警察」に相談しましょう。